

小3国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読みとり 82.0%

ねらい：漢字の正しい読みができるかを問う。

分析と対策：一つの漢字でも、いくつかの音読み・訓読みをもつ場合があるので、前後をよく見て正しく読み分けられるようにしましょう。

2 漢字の書きとり 83.0%

ねらい：漢字の正しい書きができるかを問う。

分析と対策：(3)では、同じ読み方の熟語との使い分けを正しくできるようにしましょう。

3 文を組み立てる言葉 96.6%

ねらい：前後の文脈に合わせて正しい助詞を使い分けられるかを問う。

分析と対策：同じ「学校」という言葉でも、それがその文章全体でどのような役割を持つかによって、続く助詞がかわってきます。前後をよく読み、正しい助詞をおぎなえるようにしましょう。

4 言葉の意味の広さ 82.5%

ねらい：ことばの範囲についての知識を問う。

分析と対策：それぞれのことばの示す範囲や上下関係を正しく理解することがもとめられます。同じグループのことばをたくさん集められるよう、語彙もふやしておくようにしましょう。

5 説明文の読みとり 63.1%

ねらい：文章の内容を理解し、正しく読み取る力を問う。

分析と対策：この文章では、肉食動物と人間の歯のつくりをくらべながら、それぞれの歯の役割や特ちょうを説明しています。肉食動物と人間の歯のちがいで混乱しないように、一つずつ整理しながら読むひつようがあります。読み手によびかけるような調子で書かれているので、問われていることについて自分自身で考えながら読み進めましょう。その上で、筆者がどのような結論を出しているのかを正しくとらえることがもとめられます。

6 物語の読みとり 60.6%

ねらい：登場人物の心情や主題をつかむ力を問う。

分析と対策：子だぬきの女の子と少年の交流を描いた、昔話のような味わいのある文章です。子だぬきの様子が客観的に描写されていますので、そこからどのような心情が読みとれるのかを、ていねいにおうようにしましょう。おかあさんのたぬきが、しっぽをかくしてあげながら子だぬきの女の子を送り出したときの気持ちを読みとるのも大切です。また、最後から二つ目のだん落では、視点が女の子から少年へと切りかわっているので、この部分も注意して読みとるようにしましょう。

全体の平均点は70.9点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。